

公益財団法人神奈川県公園協会  
山北つぶらの公園における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン  
**施設利用編**

令和4年12月12日

## 1 ガイドラインの目的

山北つぶらの公園の公園施設利用における新型コロナウイルス病原体による公園利用者や公園協会職員（以下、「公園管理者」という）への感染リスクを最小限とするため、公園管理者が実施時に配慮すべき事項を明示することを目的とする。

## 2 本ガイドラインの位置づけ

国及び神奈川県が示す最新の「基本的対処方針」及び「方針に基づく通知」、「事務連絡」等に基づいてガイドラインを定め、運用する。なお、これらの方針等の改定に応じて逐次修正を行う等、ガイドラインの適切な運用を図る。

施設の利用に共通する項目については、当協会が定める「都市公園等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づき対応する。

## 3 各園内施設の対応

### 3-1 パークセンター

#### (1) 施設管理者の対応

##### 受付時の対応

- ・施設の入り口には、手指消毒剤を設置する。
- ・受付窓口には、アクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。
- ・利用者には発熱や風邪の症状等の体調の聞き取りを行う。
- ・発熱や風邪の症状等が報告された場合は、無理せず自宅療養してもらい、利用を断る。

##### 施設の消毒、清掃

- ・人の手が触れる箇所（テーブル、イス等）を小まめに消毒・清掃する。

##### 密回避の対応

- ・密閉空間にしないよう、窓やドアの開放や換気設備を稼働させ、換気を行う
- ・テーブル数を減らしソーシャルディスタンスを確保する。　　・

##### 利用者への周知

- ・公園ホームページ、園内掲示等にて周知する。

#### (2) 利用者に協力を促す事項

##### 感染拡大予防対策の徹底

- ・発熱や風邪の症状等がある方は利用を自粛する。
- ・利用前に手洗いや手指消毒を行う。
- ・咳エチケット、マスクの着用など行う。

##### 密の回避

- ・人との距離を2m（最低1m）確保し、密集を避ける。
- ・大きな声での会話や密接した会話を避ける。

公益財団法人神奈川県公園協会  
山北つぶらの公園における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン  
イベント編

令和4年12月12日

## 1 ガイドラインの目的

山北つぶらの公園で行う各種イベント等（以下、「イベント等」という）における新型コロナウイルス病原体による公園利用者や公園協会職員（以下、「公園管理者」という）への感染リスクを最小限とするため、イベント等の主催者や公園管理者が実施時に配慮すべき事項を明示することを目的とする。

## 2 本ガイドラインの位置づけ

国及び神奈川県が示す最新の「基本的対処方針」及び「方針に基づく通知」、「事務連絡」等に基づいてガイドラインを定め、運用する。なお、これらの方針等の改定に応じて逐次修正を行う等、ガイドラインの適切な運用を図る。

イベント開催のための共通項目については、当協会が定める「都市公園等における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」に基づき対応する。

## 3 指定管理者が共催（以下、共催者という）となる場合、配慮する事項

共催者は、前述の各方針やガイドラインに基づいて、主催者とともに適切に実施するものとする。また主催者の分担が、イベント運営業務の全般である際は、共催者は、主催者が当配慮事項を適切かつ確実に遂行しているか確認し、不備がある場合は指導を行う。

## 4 イベントの形態別の対策について

### （1）大規模イベント（屋外）・・・公園まつり等

- ・主催者が指定管理者、指定管理者以外に関わらず、大規模イベント（屋外）は、感染症防止対策を徹底し、神奈川県が定める「イベントに係る感染防止対策について」に従い実施する。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/callcenter.html>

### （2）観察会等体験型イベント（屋内外）・・・星空観察会、自然観察会、ウォーキング教室等

- ・施設内での説明、体験では適切に室内の換気を行い、人数制限や参加者等の一定の距離を確保するなど感染防止対策を行う。
- ・屋外では参加者にはソーシャルディスタンスの奨励し、参加者が多い場合には少人数での班を編成して、班別に説明や案内を行うなど、飛沫の発生、密集・密接を防ぐ。

### （3）体験型イベント（各種教室等）

- ・室内の換気を徹底するとともに、教室等の実施時間は、必要最低限とする。
- ・参加者が密な状態にならないよう、イベント定員を設ける。

## 5 指定管理者や主催者が配慮する事項について

- ・施設利用偏のガイドラインに則して対応する。
- ・イベント終了後はテーブルや椅子等の施設内の消毒を行う。
- ・参加・体験型イベントについては、参加者の検温などの体調確認を行う。
- ・参加者や主催者側で感染者が発生した場合は、速やかに公表する。